

# 室蘭ブランドタイムズ vol.6

発行 2022.02.16.(水)



まちのデザイン会議最終回を迎えました。座長を中心に、会議の参加メンバーで、この8ヶ月の変化や経験について話しました。

## まちのデザイン会議 最終回。 座長がみんなに聞く「はじまり」と「今」。



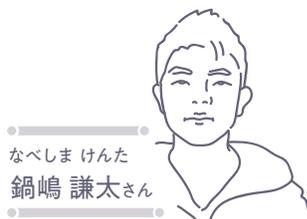
みんなと最初に議論したのは、MY室蘭マークの特長でもあるムロラニックカラーについてでした。中学生の頃の話ですが、青椒肉絲が好きだったんですよ。そして今は麻婆豆腐が好きで、人って変わっていくのだと思います。僕のムロラニックカラーも今は雪景色のムロラニックホワイトだと感じています。好きな室蘭もどんどん変わっていいって良いと思っていて、せっかく最後なので、会議への感想や最初と今のムロラニックカラーについてみんなの話を聞いていきたいと思っていますー！



参加できてまずはうれしかったです。思っていたよりも明るく、楽しい8ヶ月でした！



最初は小さいものから始まり最終的には合体してMY室蘭マークができました。関わることでとてもうれしく思います。



最初はラーメンで黄色だったけど、雪と夕日がきれいなので白とオレンジが混ざった色も素敵だと思います。



ムロラニックカラーは緑で今も変わらないです。山が多いので雪が降っても緑は見る事ができるからです。



蘭の花の紫だったのですが、最近では新しいものから、たくさんの方が使って色付いていく白だと思っています。



みんなで取り組みれば大きなものができ上がることがわかり、学校の部活でも企画する面白さに目覚めました！



最初は緊張したのですが、中学生メンバーの意見を聞いて、自分が好きな室蘭を伝えたい気持ちが強くなりました。



ワークショップのお祭りがとても楽しく、思い出に残っています。MY室蘭マークができて良かったです。



MY室蘭マーク、市民からの反響も大きく、また、いろんな地域から室蘭に関心がある人の存在を知りました。



ブルーだったムロラニックカラーへの想いが深まって、何年も変わることのない空や海の色が良いなと思っています。



20人だからこそできたデザインで、市民の一人ひとりが当てはまるMY室蘭マークができたと思います。



ほたるの里だから紫や黄色だったのですが、スマホで空の写真をたくさん撮るようになり、夕日のオレンジが今は一番です。



自分の中ではブルーで今も好きですが、大黒島に沈む夕日がすごく印象的でオレンジも室蘭の色だと思います。



室蘭らしさが詰まったMY室蘭マークができてうれしかったです。これからたくさんのご目にするのが楽しみです。



デザイン会議を通して色々な人と関って、会うことができ、僕の知らなかった室蘭を知ることができたのでとても楽しかったです。



自分ひとりでは気づかなかった室蘭の魅力を知ることができて、すごく勉強になりました。



普段考えないようなまちのことを考えて、新しい経験ができて良かったです。



色は最初紫(青×赤)だったんですが、8ヶ月を通して室蘭をよくしたい一つの気持ち(赤)が強くなり、赤紫になりました。



白鳥大橋のライトで黄色だったのですが、みなさんの意見を聞いて、色は一つではないのだな、と考えました！



最初3人だったところ20人の中学生が参加し、他校の中学生と意見が交わらせるようになって良い経験ができました。



広い世代と関わり、みんなのMY室蘭を再確認。自分の中の認識が変わったことに驚いています。



海や空の色から、全く反対の赤色をイメージしています。まちづくりの情熱を改めて感じた1年だったからです。



まちのデザイン会議に参加して本当に良かったです。視野が広がりました。この企画に感謝です！



普段学校でもリーダーをすることが多いのですが、今回の会議でもその経験を活かせたと思います。



室蘭市の大事なことを、このまちのデザイン会議の参加メンバーで取り組むことができて良かったです。

座長 それでは最後に、デザインを担当したインプロバイドの小林さんと、企画運営を担当した室蘭市の鈴木さん・森さんより一言お願いします！



株式会社インプロバイド  
こばやし はじめ  
小林 元



室蘭市企画課  
すずき あきこ  
鈴木 晶子

大人と中学生の境界をあまりなく考えてきました。これからは、大人たちがマークを使う順番です。まちづくりと言っても、仕事や部活、好きなことをして生活することがまちづくりにつながると思います。市章「MY室蘭」マークの関係から、10年先はどうなるか、みなさんで考えてスタート地点に立ったので、感じたことや考えたことを一つひとつ形にできれば良いと考えています。



室蘭市企画課  
もり たくや  
森 拓哉

委員の皆さんの頑張りのおかげで、素晴らしいデザインができました。本当に疲れ様でした。

### 座長より

これからは楽しくマークを使って、みんなで楽しいと思えるアウトプットを生み出せば勝ち、だと思います。みんなで使って、つくってあげれば良いですね。だからこの会議も「まちづくり会議」ではなく、「まちのデザイン会議」

なんです。みなさんから素敵なコメントいただきました。8ヶ月間ありがとうございました！



## まちのデザイン会議のおさらい

5月のオリエンテーションからスタートした「まちのデザイン会議」。途中の3.5回を含め、全7回開催となりました。それぞれの回を振り返っていきましょう。

### ● まちのデザイン会議オリエンテーション

ブランドマークは、「10年後の印象を考えていくもの」とし、「室蘭らしさ」と「意思」を材料に組み合わせつつつくっていくというデザインの考え方をみなさんに共有しました。

### ● 第1回まちのデザイン会議

室蘭に暮らすみなさんならではの「好きな室蘭「MY室蘭」」を発表し、そのMY室蘭はどんな色かを考えるワークシヨップを行いました。この回で、ムロラニックカラーが誕生しました。

### ● 第2回まちのデザイン会議

初の対面開催です。マークづくりは「参加できるデザイン」を大切にしました。まちのビジョンの一部でもある「みんなで作る」ワークシヨップとして、デザインにつながる3つのワークシヨップをお祭りのような雰囲気です実施しました。

### ● 第3回まちのデザイン会議

ワークシヨップでの取り組みが3つのデザインとなり、市民投票に進みました。くじらんのゲスト出演回で、LINEスタンプのアイデアをみんなで出し合いました。

### ● 第3.5回まちのデザイン会議

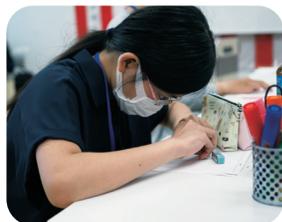
ブランドマークの活用方法について、考え方のレクチャーを実施しました。新しい室蘭のイメージをつくる企画は、みなさんの「やってみよう」が原動力。参加メンバーそれぞれの個性から考えをつくる大切さを学んでいきました。

### ● 第4回まちのデザイン会議

2回目の対面開催は、青山市長によるブランドマーク発表回。ブランドマークは、みなさんが考えるMY室蘭を発信する役割として、中学生メンバーにマークの使い方やアイデアを企画し、発表してもらいました。

### ● 第5回まちのデザイン会議

まちのデザイン会議最終回。これまでの成果物を振り返りました。最初に取り組んだムロラニックカラーの変化についても話しながら、この8ヶ月間の活動の感想を参加メンバーのみなさんからいただきました。



## 「まちのデザイン会議」メンバー紹介

最終回



藤田 紗雪さん | ふじた さゆき  
東明中学校

部活でも関わりのない、他の中学校の中学生と交流することができた貴重な経験でした。



村岡 制剛さん | むらおか せいごう  
港北中学校

他の人の意見を聞きながら、みんなで室蘭をどうPRするか学び、考えることができました。



吉田 菜奈さん | よしだ かなな  
翔陽中学校

最初はできたら良いなどという感じでしたが、マークの完成まですごく楽しかったです。



堀 めぐ実さん | ほり めぐみ  
港北中学校

自分たちの意見が反映されたマークが、室蘭に永く残って、市民に愛されればと思います！



吉田 優香さん | よしだ ゆうか  
桜蘭中学校

自分の経験を活かすことができました。くじらんLINEスタンプも全部使います！

大人委員6名、中学生メンバー20名にご参加いただきました。ありがとうございました。



MY室蘭マークはこちらからダウンロードできます！



### 次号のご案内

まちのデザイン会議の成果物をまとめた総集号を3月に発行予定です。2021年度まちのデザイン会議からの室蘭ブランドタイムズ最終号となります。

発行・お問い合わせ

室蘭市企画財政部  
企画課企画係

### 【住所】

〒051-8511  
室蘭市幸町1番2号

### 【電話】

0143-252181

【ファックス】  
0143-247601

### 【Eメール】

kiaku@city.muroran.lg.jp  
室蘭ブランドタイムズは、室蘭市公式ホームページに公開しています。

